

令和7年度 前橋市児童文化センター第2回運営委員会 議事録

○審議会名

前橋市児童文化センター運営委員会

○開催日時

令和8年2月18日(水) 15時30分～17時00分

○出席者(22名)

・運営委員(9名参加)

西菌委員 藤井委員 本川委員 渡邊(忠)委員 間々田委員 天宮委員 齋藤委員 岡田委員 春山委員

・教育委員会及び関係課(6名)

吉川教育長 酒井指導担当次長 須田公園管理事務所長 飯島教育施設課副参事 宇次生涯学習課長 安藤教育支援課長

・職員(7名)

渡邊(隆)館長 野中課長補佐 奥山係長 小林指導主事 吉澤指導主事 藤原副主幹 井上副主幹

○欠席者

・運営委員(5名)

狩野委員 梶間委員 金澤委員 小暮委員 小林委員

○議 事

(1) 報告及び協議

- ①令和7年度の事業中間報告について
- ②令和8年度の事業運営(案)について

(2) 意見交換

○委員会の内容 全体進行：安藤課長、あいさつ：吉川教育長、議長：西菌会長

○開会前：施設内の関係箇所の視察

(ゴーカート棟、ふわふわドーム、エントランスほか)

○報告及び協議事項(議事①②について 事務局で説明、質疑なし、全員挙手採決)

○意見交換(要点のみ)

<天宮委員>

大学教員として、学生インターンの受け入れ、その効果と各種ボランティアの活動を評価。学生サポートスタッフ講師の不足があるとのことで今後とも協力していきたい。

<齋藤委員>

天文関係職員として発言。教室など申し込み方法を変えたログホームの利用、紹介等早い情報発信のためのインスタグラムなどのセンターDX化を評価。天文教室の子どもたちが主体的に体験の学びを実現できるのか、自身も模索しているこの館もそれが課題だと思う。

<岡田委員>

センターボランティアの会員として発言。70名ほどの仲間とともに活動を続けている。今後もボランティアを通してセンターの事業を盛り上げながら、子どもたちの喜びと学びの機会を作っていきたい。

<春山委員>

オーケストラクラブの講師の面から発言。ホームページなどの活用で団員の増員につなげてほしい。

また、展示事業にも紹介動画で活用できたら良いと思う。

<渡邊委員>

前橋市子ども会育成会長の会長の面から発言。県の子ども会上毛カルタ大会で前橋市の中学生が優勝した。経年劣化のため安全な施設が維持できない危険が場所があれば修繕をしてほしい。その予算の獲得に力をいれて、特にウッドデッキは早急に改修され危険な箇所のない施設にしてほしい。

<間々田委員>

幼児、園児を担当する教員としては、小学入学直前の歩行教室は前橋独自のもので大変有効で大切な事業と評価。また、こども公園部分の存在意義も相乗効果として高いものがあるので、大人気のふわふわドームが使用不能状態とのことだが、一刻も早く所管の公園管理事務所と連携を取りながら使用可能な状態を取り返してほしい。

<本川委員>

学校向けのセンター事業に対して感謝。暑さ対策による夏場の自転車教室の休止など子どもたちの安全を第一に考えてくれている。これからプラネタリウムは改修の時期があるが、市内の子どもたちの大切に特別な学習の機会とセンターの存在意義を固持して確実に継続できるよう強く希望する。

<藤井委員>

教員、住民として意見。センターのインスタをよく拝見させてもらっている。見やすく、わかりやすくなったとの評価。センターから離れた地区にわくわくチャレンジコーナーなど出張してもらえると遠い児童などにも体験させることができると思う。

<西菌会長>

委員の皆さんからのご意見を聞き充実した活動ができていると思います。夏の暑さ対策でこの 50 年で平均気温が前橋は 4 度上がっています。その当時は 35 度を超える日が年に 1 回程度で今とは比べ物とならない天気です。今回ミスト扇風機を導入したり、その他の対策などを施して頂いていますが、安全に安心して過ごせる環境づくりが一番求められていると思います。暑さだけでなく豪雨対策も必要かもしれません。